

平成29年度 第1回加西市立図書館協議会 議事録

日 時 平成29年9月26日（火） 15:00～16:20

場 所 アスティアかさい3階 OALルーム

出席者 委員8名：岡本昌文、周夕美、中安恵子、丸岡玉代、深田英世、小林俊広、岡章雄、野崎淑子

教委・図書館4名：高橋教育長、高井館長、伊藤館長補佐、増田主任

欠席者 松尾弥生、山端一男

1. 開会 伊藤館長補佐が開会を伝えた。（15:00）

2. あいさつ

教育長あいさつ

- ・委員就任のお礼
- ・加西市立図書館は、学校連携、蔵書の充実、レファレンスサービスの充実等を図っている。
- ・ブックスタート事業について、担当はこども未来課であるが、図書館とも連携をしており、好評である。
- ・8月末に全国学力・学習状況調査の結果が発表され、小学校は全国平均であるが、中学校は全国平均を6～7ポイントも上回る素晴らしい成績であった。読書に関するアンケートで、「読書が好き」という中学生は76.5%で、昨年の65.7%から約11%上昇した。全国平均は69.9%であった。読書が好成績に繋がっていると思う。

3. 委員紹介

委員、職員が自己紹介を行った。

4. 会長・副会長選出

互選により会長に小林委員、副会長に中安委員を選出する。

小林会長と中安副会長から、就任にあたり一言あいさつがある。

5. 議事

伊藤館長補佐から、これからの議事の進行を小林会長に依頼した。

（1）平成28年度図書館実績報告について（高井館長説明）

委員：雑誌スポンサー制度において、スポンサーは増えているのか、現状維持か。

事務局：ほぼ現状維持の状態である。平成29年3月に、スポンサーの方々に次年度の継続について確認を行ったところ、3社が辞退された。なお、近隣市に比べるとスポンサー数は多いと思う。

委員：商工会議所に声かけをしてはどうか。

事務局：商工会議所には約3年前にチラシ等を配布し、昨年も1団体加入いただいた。もう一度、雑誌スポンサーへの協力を依頼してみる。

事務局：雑誌スポンサー制度については、企業広告と共に、地域貢献・社会貢献していただくということでお願いをしている。

委員：ホームページにスポンサー企業の一覧を掲載してはどうか。

事務局：すでにホームページの雑誌スポンサー募集の箇所に掲載している。

委員：図書館内に雑誌スポンサー一覧を掲示するのはどうか。

事務局：雑誌コーナーの壁面に、協ルスポンサー一覧を掲示するよう検討してみる。

(2) 平成29年度図書館事業計画について（高井館長説明）

委員：以前、博物館に勤めていたときに、そこでコンサートをしたことがある。最初は、展示物に合うのか？と思ったが、違う雰囲気であった。今回、図書館でマンドリンコンサートを企画しているが、新しいことに挑戦するのは良いことだと思う。

委員：多くの事業を計画、実施しているが、臨時職員を含め、スタッフは足りているのか。

事務局：正直足りていない。臨時職員の募集を行っているが、なかなか厳しい。

教育長：民間の賃金が高くなっており、土日勤務ということもあり、応募が少ないのが現状である。

(3) 協議会での提案事項について（増田主任説明）

- ・キャレル席の増について

- ・キッズコーナーのリニューアルについて

委員：リニューアルされた0・1・2さいのコーナーは、たいへんわかりやすくお母さん方にも好評である。

(4) その他（伊藤館長補佐説明）

- ・加西市立図書館関連新聞記事について

- ・貸出ベビーカーの設置について

委員：学校連携事業の中で、「(出前講座)ブックトークとおはなし会」とあるが、ブックトークとはどのようなものか。

事務局：学校より要請を受けて実施している。中学校はボランティアの松本さんが、小学校は図書館スタッフがやっている。ブックトークは特定のテーマに沿って本の内容を紹介し、読書に興味を持ってもらおうとするもの。本を読むひとつのきっかけづくりになればと考えている。

委員：小学生も高学年になってくると、読み聞かせでもないと思うが、どのようなことをしているのか。

事務局：大体は本の紹介である。時にはペープサート等も行っている。2人の担当スタッフが中心にやってくれている。

委員：0・1・2さいのコーナーは、年齢ごとにどんな本を読んであげたらいいのか、とても参考になる。子ども達に一度は読んでもらいたい昔からの良い本は、閉架書庫に入っていることが多い。版数の多い本は良い本が多い。できればそういう昔ながらのロングセ

ラー本を子どもの手に取りやすい場所においてほしい。

事務局：館内の書架に収容できる冊数は限られてくるため、古い本は閉架書庫に収納せざるをえない。ただ、古いが良い本も見ていただきたいので、今年は、ロングセラー絵本の展示を行い、多くの方に借りていただいた。

委員：私はよく新着本を借りるが、新着本はどれくらいのタイミングで入ってくるのか。

事務局：ほぼ毎週入ってくる。新しい絵本はほとんどを購入している。加西市立図書館は児童書に力を入れている。

教育長：加西市立図書館は、貸出数が一般書よりも絵本児童書の方が多い。

委員：年齢に合った本を読むことは大事である。お話だけでなく、絵を見ることはイメージを膨らませ、感性を豊かにする。就学までに、良い絵本と数多く出会ってほしい。

委員：小学生の読書が課題であるとの話があったが、小学校の図書館は暗いイメージがある。市立図書館のようにポップがないと入りづらい。市立図書館のスタッフに協力してもらい、学校図書館も見直している。きれいにしたら子どもも図書館を利用してくれるようになる。図書館と学校の連携がうまくいっていると思う。

委員：読書手帳を公民館にも置いてほしい。

事務局：公民館にも置けるよう検討する。

委員：傷有りCDは貸し出さないでほしいとの意見がある。

事務局：利用者の方から返却時に傷があったと教えていただければチェックするので助かる。ただ、家のプレーヤーだと音が飛ぶが、図書館のプレーヤーだと大丈夫な場合があり機械によって違う。こちらもチェックはするが、全て把握するのは難しい。傷があるから全て買い替えるというのは、費用の面から難しい。ご理解いただきたい。

委員：4Fの特設コーナーで作者シリーズをやってほしい。

事務局：一定期間、特定の作家の特集をするのは、在庫数の関係で難しい。

委員：雑誌コーナーの椅子が連なっているのが嫌との意見がある。

事務局：レイアウトの関係もあるので間隔を空けて座っていただきたい。

6. 連絡事項

次回開催は、平成30年3月下旬の予定で了承を得た。

7. 閉会 中安副会長が閉会の挨拶をした。

- ・夏のキッズイベント、大人気でした。これからも、みなさんが加西市立図書館に足を運ぶ機会を増やしてもらえればと思う。

(16:20終了)